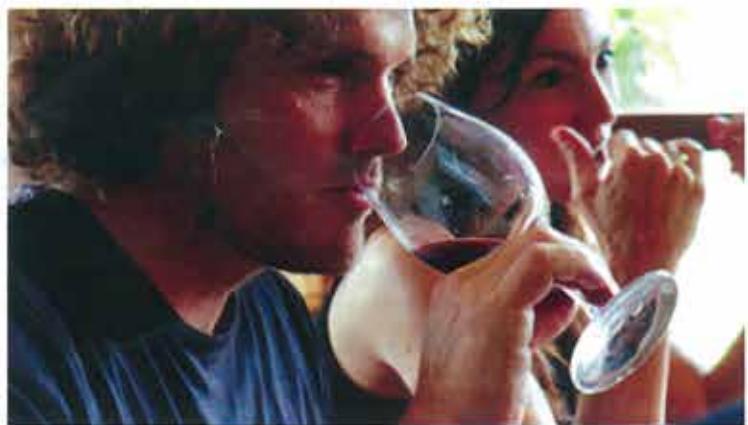


CLOS MOGADOR

VI DE FINCA QUALIFICADA

RENÉ BARBIER MEYER

レネ・バルビエ・メイヤー氏 プロフィール



レネ・バルビエ・メイヤー

1973年フランス、ナンシーで産まれる。4歳の時家族でタラゴナに移住。1992年、18歳から父親レネ・バルビエのもと、クロス・モガドールで醸造の仕事を開始、同ブリオラートのクロス・エラスムスでも研鑽を積む。2000年までの間、フェルナンド・サモラ（父親と共にワイン造りをしていた醸造家）、ロベルト・チブレソ（アルゼンチン、ボデガス・アチャバール・フェレール）、ジェラール・ゴピー（ルーション、ドメーヌ・ゴピー）、ディディエ・ダグナー（ロワール）などの醸造家からも教えを受ける。

1999年、父親と共にブリオラートでマニエテスを、またモンサンでラウロナを造り始める。

2000年、父親と共にクリストファー・カナン所有のクロス・フィグラスでワイン造りを担う。

ブリオラートで初めて白ワイン、ネリンを造る。

サラ・ペレス（妻でありマス・マルティネットオーナーホセ・ルイス・ペレスの娘であり、現在はマス・マルティネの醸造を一手に担う）と共に古木の畠を復活させワインを造るサラ・レネ・ビティクルトルスプロジェクトを起ち上げる（グラタリヨブス・ベルビソス 2002が初ビンテージ）

2001年、樹齢100年以上のカリニエナの畠を購入、山の斜面でロバによる耕転や有機栽培によりブドウを栽培。これまで主に醸造に携わってきたレネは、この時期から栽培・醸造の全てに携わることになる。

◆◆

8人の友人（4人男性、4人女性）の共同オーナー（レネ・バルビエ、サラ・ペレス、イバン・フォシュ、ジュリエン・バステ、フィリップ・トゥヴァノン、エステル・ニン、モンセ・マテオス、ヌリア・ペレス）によるラ・ビニャ・デル・ブイットを起ち上げる。

2002年、長女アリアンヌ誕生。

妻サラと共にリベイラ・サクラのドミニオ・ド・ビベイの醸造コンサルタントを開始。

2003年、妻サラと共に地元グラタリヨブス村でレストラン、ロス・イレドウクティブレス創業。

2004年、妻サラが1999年に興したモンサンのプロジェクト、ベヌス・ラ・ウニベルサルのビジネスパートナーになり、と共にワイン造りを本格的に開始。第二子レネ誕生。

2008年、次女ガイア誕生。

2012年、次男レオン誕生。

現在クロス・モガドールの醸造責任者として活躍。